

Welcome! 高校図書館 2010

1.はじめに

高校部会では、5月に実行委員会を立ち上げました。実行委員は8名、計6回の実行委員会を持ちました。

実行委員以外にも、おみやげ作り・印刷などを担当する事前スタッフや、接客などを行う当日スタッフなど、多くの高校図書館の司書が企画にたずさわりました。

2.企画

会場がさいたま市文化センターの展示室という昨年度までの会場とは比べものにならないくらい広い会場だということで、図書館家具などを配置して、高校図書館を再現したような展示にしようということになりました。

メインの展示は高校らしさのあふれたものにしたいということで、「愛され本@高校図書館」とすることになり、そのほか進路の本や生徒の作品、図書館報など色々なものを展示することになりました。

また、実際に見学した会場が暗い感じだったので、テーマカラーを明るいオレンジ色とすることになりました。



3.展示

A.本の展示

a.愛され本@高校図書館

県内の高校に呼びかけ、生徒に愛されている本を紹介してもらいました。生徒に直接紹介文を書いてもらったり、司書が見ている生徒がよく読んだり借りたりしている本の紹介文を書いてもらったりしました。

書いてもらった紹介文は、縮小コピーして、実際の本に添えて展示しました。

ライトノベルからちょっと変わった本まで、延べ224タイトルの本が集まりました。リストも作成し、配布しました。

このコーナーでは、長時間、熱心に本を手にとって見ている人が大勢いました。



b. 高校図書館の進路支援

公共図書館の展示とリンクさせ、高校図書館ならではの進路支援の本の展示を行いました。

“働く”ということについて書かれた本をメインに展示し、なるには Books など職業を紹介した本、就職や進学に関する本など幅広く展示しました。

c. 落合恵子さんコーナー

講演会が落合恵子氏ということで、氏の作

品を展示しました。

講演会を聞いた人たちが、展示を熱心に見ていたようです。

d.モノづくり本“染め・色・文様の世界”

体験コーナーがマーブリング&折り染めということで、関連した本を展示しました。

高校図書館には、染めに関する本があまり所蔵されていないので、色や文様に関する本もあわせて展示しました。

また、染めの実物の展示として、草加東高校の生徒が作った藍染めの作品と型紙も展示しました。



e.埼玉県推奨図書

今年度の推奨図書がまだ発表されていなかったので、昨年度の推奨図書を展示しました。

すべての図書に手書きのポップをつけたのが、好評でした。

また、“推奨図書ができるまで”のちらしも配布しました。



B.本以外の展示

a.生徒の作品

各地区の図書委員研修会で、生徒たちが作成したしおり・和とじ本などの作品や、図書委員が普段の委員会活動で作成した本のポップなどの作品を展示しました。

今年も、三郷工業技術高校の生徒が作成したポップアップ絵本を展示しました。歌舞伎がテーマの美しい絵本で、たくさんの人の目を惹きつけていました。



b.高校図書館の写真

県内の高校図書館の写真を集めて、展示しました。

学校により、それぞれ工夫して特徴のある

図書館を作っています。

c. PC映像“司書のワザ&チカラ”

司書のテクニックを映像でもPRしようと、「ブックトーク」の様子と、bで展示した写真のライドショーを流しました。奥まった場所でしたが、立ち止まって興味深そうに見ている人の姿がありました。

d. “高校図書館ってどんなところ”

昨年度も配布したリーフレット“高校図書館ってどんなところ”を、大幅改訂して配布しました。

高校図書館にはどんな本があるのか、授業ではどうやって使うのか、生徒にとってどんな場所なのかなどをわかりやすくまとめたものです。

e. その他

高校図書館の現状のパネルや、各学校で発行している図書館便り・利用案内なども展示しました。分けてほしいという人もいました。



C. 体験コーナー “マーブリング&折り染め”

昨年度も好評だったマーブリングの体験に

加え、今年度は折り染めの体験も行いました。

折り染めは、折りたたんだ紙を専用の染料に浸して染めるものです。紙を開くまで、どのような柄に染まったかわからないので、開いたときに驚きの声をあげる人が多くいました。

マーブリングと折り染めの両方とも体験する人がほとんどでした。マーブリングは74名、折り染めは64名が体験しました。



D. 来場者へのプレゼント

a. ブックカバー

スタッフが事前に作っておいた、マーブリングのブックカバーをプレゼントしました。

美しいと大変好評で、展示に使っていたものも、放出しました。

b. しおり

切り絵などを飾った長方形のしおりと、折り紙で折った三角しおり・ハートのしおりをプレゼントしました。

三角しおり・ハートのしおりは作り方の体験も行いました。大変好評で、たくさんの方が参加しました。



4.参加者の感想

「本がいかにか文化的なものかを示してくださる展示や体験コーナーでした。すごく楽しかったです。」(一般参加者)

「(愛され本の) コメントがすばらしいです。懐かしい本、読みたくなる本にたくさん出会えました。そして、ずいぶん昔の高校の図書室の放課後の西日のさす空間を思い出しました！」(一般参加者)

「とても楽しく見させてもらいました。『愛され本』に選ばれた本のリストを参考に、若い気持ちで本を読んでみようと思います。自分が高校の頃も司書の先生と話をするのが楽しかったなあ〜。」(一般参加者)

「自分の POP を見つけ、また、たくさんの愛され本を見て、すごくなごみました。」(学生)

「ヤングアダルトコーナーの本が参考になりました。展示や掲示などいろいろ工夫されていておもしろいです。楽しんでやっている様子が目にうかびます。」(県内の小中学校図書館職員)

「学校によって、人気の本の時期がずれていたり、まったく違ったりしているんだなと感じました。本校で所蔵しているのにまだ人気が出ない本は、もっと宣伝しようと思いました。」(県内の高校図書館職員)

5.おわりに

はじめての広い会場で、戸惑うことも多かったのですが、県内のたくさんの高校図書館から本や作品を集めることができ、会場が狭く感じられるくらい盛りだくさんの展示をすることができました。

生徒や卒業生も手伝ってくれ、たくさんの来場者に対応することができました。

一般の参加者が楽しまれたのはもちろんのこと、私たち司書の力量アップにもつながる展示になったと思います。